

多職種メディカルケアチーム医療教育

MMeCTE (Multidisciplinary Medical Care Team Education)

岐阜県内医療系大学 共同授業実施要項

<はじめに・授業の目的>

医療に対する社会のニーズが大きく変化してきています。各医療専門職種が個別に病気に対するアセスメントし対応を施すだけではなく、診断・治療のプロセス、心理的、社会的なサポートも含めた“メディカルケアチーム（多職種連携チーム）”としての対応が必要になる時代になってきました。患者を中心にした質の高い医療を実践するためには、多様な専門職の協働（チーム医療）が必要不可欠です。医療を志す学生は将来、チームの一員として協働するその日に向けて準備をすることが社会から期待されています。

今回、県内の医療系大学と協働して、多職種メディカルケアチーム医療教育 MMeCTE（エムメクティ）と銘打って行います。多様な医療専門職を目指す学生が協働して、ひとりの患者の診断、治療、ケアを検討する重要性を認識できることを目的として開催します。今年度はコロナ感染拡大防止に対応し Web で開催します。



<スケジュール・授業内容など>

日程 令和 2 年 11 月 9 日（月）：9：00～12：00（8:45～8:55 の間に、Zoom にアクセスしてください）

名前表示をグループ番号、（学科）、氏名に変更してください。 記名例：3G（医）佐藤花子

対象 平成医療短期大学各科 2 年生、岐阜薬科大学 4 年生（科目等履修生含）、岐阜大学医学科 4 年生
岐阜女子短期大学食物栄養学科 2 年生、朝日歯科衛生士専門学校 3 年生

担当 平成医療短期大学 看護学科・リハビリテーション学科：理学療法専攻・作業療法専攻・視機能療法専攻 各教員
岐阜薬科大学 病院薬学研究室 薬局薬学研究室 薬物治療学研究室 教員
岐阜大学 医学教育開発研究センター 教員
岐阜女子短期大学食物栄養学科 教員
朝日歯科衛生士専門学校 教員

目的 ①医療チームの一員として、自分の専門職の役割を理解する。

②自分以外の各専門職の視点・考え方・役割を学ぶ。

③チーム医療の必要性、重要性が説明できる。

☆シナリオ設定：70 歳男性、脳梗塞や糖尿病を患う患者の、在宅療養へ向けての退院準備カンファレンスの場面

☆課題：上記患者の 1 ヶ月後の退院に向け患者本人や家族にとって、必要な治療、ケア、調整などを、グループで話し合う

☆午前のスケジュール（予定）

9：00～9：15 出席確認、名前の表示確認、動作確認

9：15～9：30 本日の説明、教員紹介、スケジュールの説明

9：30～9：50 MMeCTE コアタイム①DVD 視聴「患者の状態と人生を理解する」

9：50～10：30 グループワーク①自己紹介、ワークシートの交流、職種の情報から意見

10：30～10：45 休憩

10：45～11：00 MMeCTE コアタイム②DVD 視聴「患者のアセスメントとプランを立てる」

11：00～11：45 グループワーク②退院に向けて患者・家族にとって必要なケア・調整準備は何か意見をまとめる

11：45～12：00 DVD 視聴、まとめ（時間があればファシリテーターからの感想）

多職種メディカルケアチーム医療教育

MMeCTE (Multidisciplinary Medical Care Team Education)

岐阜県内医療系大学 共同授業実施要項

<はじめに・授業の目的>

医療に対する社会のニーズが大きく変化してきています。各医療専門職種が個別に病気に対するアセスメントし対応を施すだけではなく、診断・治療のプロセス、心理的、社会的なサポートも含めた“メディカルケアチーム（多職種連携チーム）”としての対応が必要になる時代になってきました。患者を中心にした質の高い医療を実践するためには、多様な専門職の協働（チーム医療）が必要不可欠です。医療を志す学生は将来、チームの一員として協働するその日に向けて準備をすることが社会から期待されています。

今回、県内の医療系大学と協働して、多職種メディカルケアチーム医療教育 MMeCTE（エムメクティ）と銘打って行います。多様な医療専門職を目指す学生が協働して、ひとりの患者の診断、治療、ケアを検討する重要性を認識できることを目的として開催します。今年度はコロナ感染拡大防止に対応し Web で開催します。



<スケジュール・授業内容など>

日程 令和 2 年 11 月 9 日（月）13：00～16：00（12:45～12:55 の間に、Zoom にアクセスしてください）

名前表示をグループ番号、（学科）、氏名に変更してください。 記名例：3G（医）佐藤花子

対象 平成医療短期大学各科 2 年生、岐阜薬科大学 4 年生（科目等履修生含）、岐阜大学医学科 4 年生
岐阜女子短期大学食物栄養学科 2 年生、朝日歯科衛生士専門学校 3 年生

担当 平成医療短期大学 看護学科・リハビリテーション学科：理学療法専攻・作業療法専攻・視機能療法専攻 各教員
岐阜薬科大学 病院薬学研究室 薬局薬学研究室 薬物治療学研究室 教員
岐阜大学 医学教育開発研究センター 教員
岐阜女子短期大学食物栄養学科 教員
朝日歯科衛生士専門学校 教員

目的 ①医療チームの一員として、自分の専門職の役割を理解する。

②自分以外の各専門職の視点・考え方・役割を学ぶ。

③チーム医療の必要性、重要性が説明できる。

☆シナリオ設定：70 歳男性、脳梗塞や糖尿病を患う患者の、在宅療養へ向けての退院準備カンファレンスの場面

☆課題：上記患者の 1 ヶ月後の退院に向け患者本人や家族にとって、必要な治療、ケア、調整などを、グループで話し合う

☆午後のスケジュール（予定）

13：00～13：15 出席確認、名前の表示確認、動作確認

13：15～13：30 本日の説明、教員紹介、スケジュールの説明

13：30～13：50 MMeCTE コアタイム①DVD 視聴「患者の状態と人生を理解する」

13：50～14：30 グループワーク①自己紹介、ワークシートの交流、職種の情報から意見

14：30～14：45 休憩

14：45～15：00 MMeCTE コアタイム②DVD 視聴「患者のアセスメントとプランを立てる」

15：00～15：45 グループワーク②退院に向けて患者・家族にとって必要なケア・調整準備は何か意見をまとめる

15：45～16：00 DVD 視聴、まとめ（時間があればファシリテーターからの感想）